

新型コロナウイルス感染症「第3波」急拡大

国内で12日に報告された新型コロナウイルス感染者数は1660人で、8月7日の1597人を上回り、過去最高を記録しました。これから本格的な冬の到来を向かえ、空気の乾燥や気温の低下により呼吸器感染症が増加しやすい時期となります。生徒の皆さんには、改めて感染症予防対策や健康管理を心がけてください。

国内感染者数の推移



学校生活で守って欲しいこと

○登校前には必ず検温する。体温は朝のHRで健康観察シートに記録する。

○発熱やのどの痛み・咳など風邪の症状がある場合は、自宅にて療養すること。(必要に応じて医療機関を受診すること)

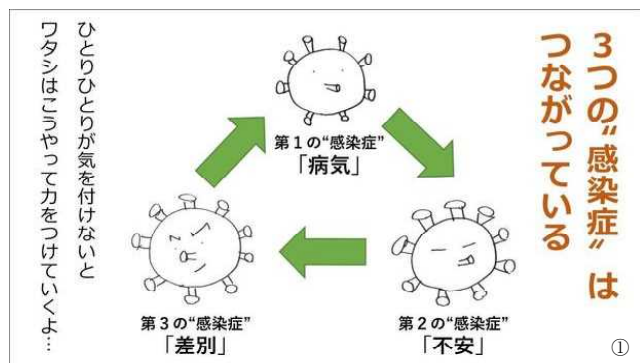
○『マスク』を着用する。体育の授業や部活動等でマスクを外す場面では、人との身体的距離を確保する。

○こまめな手洗い、うがいを実践する。
清潔なハンカチで手を拭く。
○アルコール消毒液で手指の消毒を行う。

○体力や病気に対する抵抗力を高めるために、規則正しい生活を心がける。
睡眠時間の確保 バランスの良い食事

○教室の換気 ～飛沫感染のリスクの減少のため、寒くてもこまめに換気すること～
これから寒くなると教室に暖房が入ります。暖房使用による空気の乾燥を防ぐためにも休み時間ごとに窓を開け、空気の入れ換えをしてください。短時間で換気を行うためには教室の2方向の窓を開け(南側と廊下側の扉*上の欄間も少し開放しておくとうい)、空気の通り道を確保すると効果的な換気が可能です。

新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切ろう！



第1の“感染症”を
ふせぐために

1人1人が衛生行動を徹底しましょう。

「手洗い」
「咳エチケット」
「人混みを避ける」
など、
ウイルスに立ち向かうための行動を、
自分のためだけでなく周りの人のため
にもすることが大切です。

②

第2の“感染症”に
ふりまわされないために

不安や恐れは私たちの
気づく力
聴く力
自分を支える力
を弱めます。
不安や恐れは身を守る為に必要な
感情ですが、私たちが力を奪い、
冷静な対応ができなくなることも
あります。

③

第3の“感染症”を
ふせぐために

不安を煽ることは病気にに対する偏見や
差別を強めます。
・「確かな情報」を拡めましょう。
・差別的な言動に同調しないように
しましょう。

④

まとめ

3つの“感染症”をみんなで
乗り越えていくために

このように、新型コロナウイルスは、3つの
“感染症”という顔を持って、私たちの生活に
影響を及ぼします。
このウイルスとの戦いは、長期戦になるかも
しれません。
それぞれの立場でできることを行い、
みんなが一つになって負のスパイラルを
断ち切りましょう！

⑤